(注)1．建物の主な増加理由は、附属病院の電気設備（中央電気室）により209,940,658円、施設費を活用したライフライン再生の一環としてエレベーター改修により93,067,423円及び医学部臨床研究棟トイレ改修関連工事により36,478,929円の増加となっております。また、機能画像診断センター整備・運営事業にかかる建物の一部を資産除去債務計上したことにより42,569,544円、琉球大学（千原他）第一体育館等窓ガラス飛散防止工事により23,381,650円、琉球大学（千原他）法文学部校舎講義室等空調設備改修工事により22,789,871円、琉球大学（千原）下水圧送ポンプ場汚水ポンプ取替工事により15,842,384円、琉球大学（学生）学生寄宿舎Ｃ棟改修電気設備工事により15,477,639円の増加となっております。

2．建物の主な減少理由は、22年度に資産除去債務（アスベスト）として計上した建物のうち、除去が済んだことによる除却により721,704円の減少となっております。

3．工具器具備品の主な増加理由は、機器分析支援センターによる波長分散型蛍光Ｘ線分析装置の取得により19,992,000円、エネルギー分散型蛍光Ｘ線分析装置と顕微鏡の取得により16,035,550円及び蛍光Ｘ線分析顕微鏡の取得により14,730,450円の増加となっております。また、リース資産としてハイブリッド手術システム一式の取得により750,275,400円、借入施設費を活用して術中ＭＲＩシステム一式の取得により199,500,000円、機能画像診断センター整備・運営事業の一環として分子イメージング研究システムをリース資産として78,645,000円、機能画像診断センター整備・運営事業にかかるリース資産として取得したＰＥＴ用薬剤製造システム（サイクロトロン）を資産除去債務計上したことにより74,062,441円、借入施設費を活用して耳鼻咽喉・頭頸部外科及び歯科口腔外科画像診断・手術支援システム一式の取得により73,500,000円の増加となっております。

4．工具器具備品の主な減少理由は、法人化に伴い国から承継した教務情報新システムの除却により60,375,000円、マルチスライスＣＴシステム一式のリース終了に伴う除却により160,376,852円及び糖化分解装置の除却により50,993,736円の減少となっております。

(2)　たな卸資産の明細

（単位：円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	219,633,834	3,863,168,170	—	3,833,370,030	—	249,431,974	
診療材料	137,841,426	1,991,194,974	—	1,985,859,357	—	143,177,043	
貯蔵品	10,421,245	189,681,551	—	183,784,532	—	16,318,264	
計	367,896,505	6,044,044,695	—	6,003,013,919	—	408,927,281	

(3)　無償使用国有財産等の明細

区分	種別	所在地	面積（㎡）	構造	機会費用の金額（円）	摘要
土地	法定外公共用財産（桟橋・突堤）	沖縄県国頭郡本部町字瀬底唐泊原3475―１番地先	436.20	—	52,440	
	法定外公共用財産（海水場水施設取水管）	沖縄県国頭郡本部町字瀬底唐泊原3475―１番地先	511.20	—	64,000	
	河川流水占用	沖縄県中頭郡西原町字千原51番地先	6.8Ｌ	—	8,400	
	調整池ダム堤体	沖縄県中頭郡西原町字千原88番地先	774.00	—	38,700	
	橋梁設置	沖縄県中頭郡西原町字千原59番地先	44.30	—	2,250	
	配水管及びケーブル用管路	沖縄県中頭郡西原町字棚原地内（県道29号）	126m	—	9,855	
	配水管及びケーブル用管路	沖縄県中頭郡西原町字千原地内（県道34号）	213.32m	—	14,724	
	光ファイバーケーブル	沖縄県中頭郡西原町字千原地内（県道34号）	20m	—	80	
	琉球大学跡地記念碑設置	沖縄県那覇市首里金城町１丁目３番地	0.84	—	950	
	演習林用地	沖縄県国頭郡国頭村字与那、伊地　76～79林班	3,183,810.33	—	11,652,746	
	職員宿舎駐車場	沖縄県那覇市首里石嶺町４―16　他５カ所	—	—	2,927,184	(注)
	小計				14,771,329	